

路地百選推薦書

推薦者氏名：鈴木 隆男

推薦する路地（のまち）の名称	東高円寺ニコニコロード
所在地	杉並区高円寺南1丁目

【推薦する理由（路地のよいところ）】

青梅街道のメトロ東高円寺駅の近くに入があるのが「東高円寺駅通り商店街振興組合（通称：ニコニコロード、加盟店数 50（管理組合等を含む・杉商連調べ）理事長：小島啓子）」である。青梅街道から大久保通りまで約 300 メートルの通りで、入り口に片側アーチが 2 基、ニコニコロードの文字版の上に「ニコニコマーク」があり、来街者に向けて微笑みかけているように見える。

青梅街道側から入ると 50 メートルほど歩くと右に緩やかにカーブしながら下り出す道である。両側にはレトロ店舗や最近、出店されてと思われるレトロ風の飲食店が軒を並べている。下りが終わった箇所「オオゼキ」があり、この商店街の核店舗となっている。

来街者の多くは、周辺地域の住民で徒歩や自転車での来街で、ほぼ歩行者専用道路ある。



黄色い街路灯とマーク

オオゼキ前から坂上を望む

青梅街道に入口

下り坂半ばから

下り坂

路地	面積	約	h a	路地の延長	約	300 m
のま ちの 概要	まちの 成り立 ち、 特色等	ニコニコロードは、その昔、中野から妙法寺に抜ける道として、参拝者のために、中野の商人が、2k mの道を開通させたと言われる。JR 中野駅の開業年月日は明治 22 年 4 月であるが、それ以前からの妙法寺参拝の道順は青梅街道から鍋屋横丁を左に入り妙法寺に至っていた。中野の商人が、中野駅を利用する参拝者のために、開通させたとすれば明治 22 年以降となり、参道利用者を相手に商店が発達したと考えられる。				

※路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。